

SNS型投資・ロマンス詐欺の被害発生状況等について

1 被害発生状況

令和5年1月から令和5年12月末までに都道府県警察が認知したSNS型投資詐欺及びロマンス詐欺に係る被害発生状況を調査し(※)、取りまとめたもの。

(※) 調査は、以下のとおり暫定的に定義して実施

○ SNS型投資詐欺

相手方が、主としてSNSその他の非対面での欺罔行為により投資を勧め、投資名目で金銭等をだまし取る詐欺(特殊詐欺又はロマンス詐欺に該当するものを除く。)

○ ロマンス詐欺

相手方が、外国人又は海外居住者を名乗り、SNSその他の非対面での連絡手段を用いて被害者と複数回やり取りすることで恋愛感情や親近感を抱かせ、金銭等をだまし取る詐欺(特殊詐欺に該当するものを除く。)

令和5年1月～12月の認知状況

	認知件数	被害額
SNS型投資詐欺	2, 271件	約277.9億円
ロマンス詐欺	1, 575件	約177.3億円
合計	3, 846件	約455.2億円

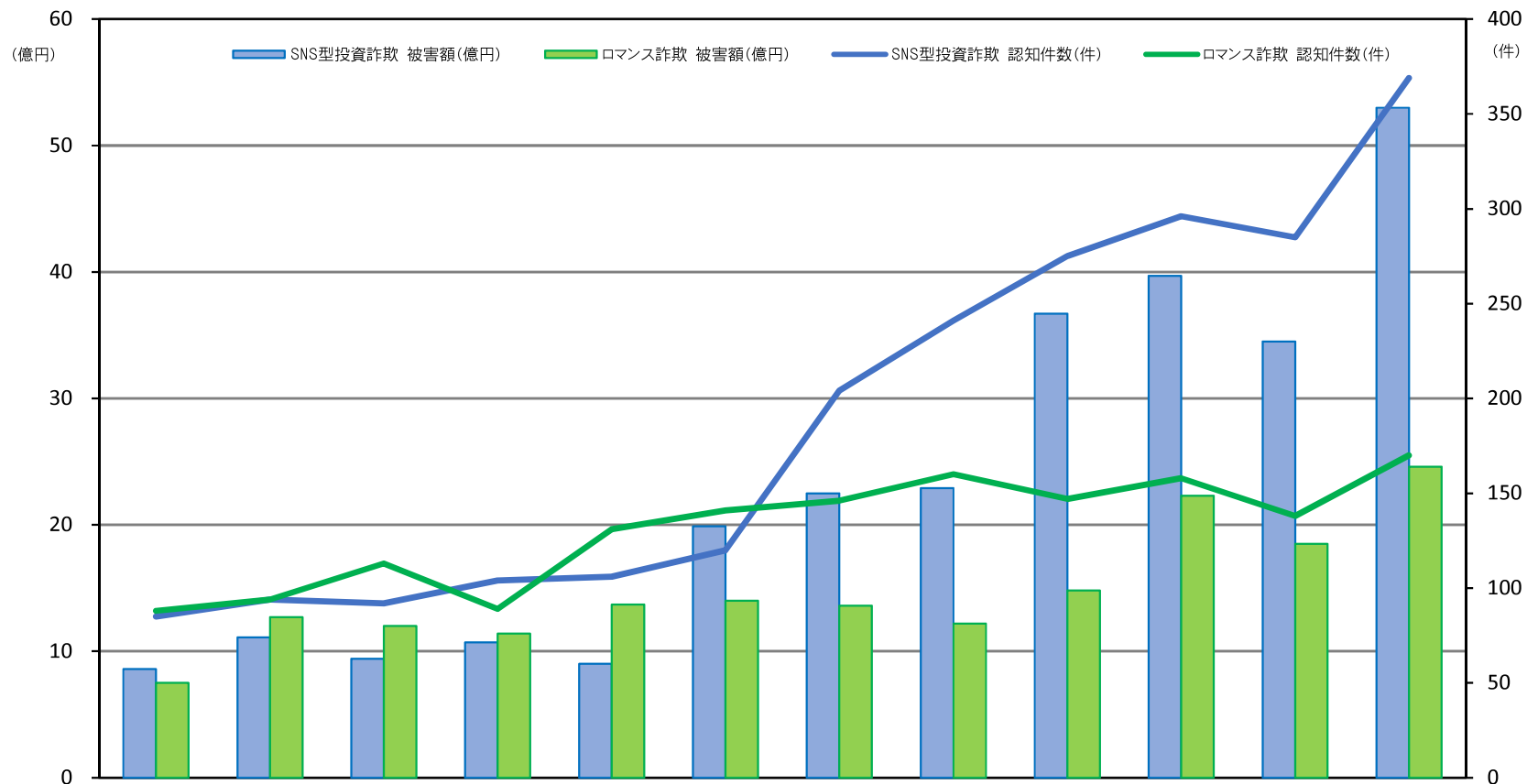
- SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺ともに昨年下半期の増加が顕著。
- 1件当たりの平均被害額は1,000万円超。
- 被害者の年齢層は、男性は50歳代から60歳代、女性は40歳代から50歳代が多い。
- SNS型投資詐欺はもちろんロマンス詐欺の多くでも、投資が詐取の名目となっている。

2 今後の対策

- SNS型投資・ロマンス詐欺については、具体的な捜査手法や抑止対策において特殊詐欺と共通する面があることから、特殊詐欺対策及び匿名・流動型犯罪グループ対策と一体的に対策を推進する。
- 警察庁においては、本年4月に新設予定の長官官房参事官（特殊詐欺対策及び匿名・流動型犯罪グループ対策担当）及び組織犯罪対策第二課が中心となって、刑事、組織犯罪対策、生活安全、サイバー等の関係部門による部門横断的な対策を推進する。
- 都道府県警察においては、本部に組織犯罪対策等を担当する参事官級の職員を長とする部門横断的な対策PTを設置するなどの体制構築を行った上で、捜査と抑止を含む総合的対策を一元的かつ強力に推進する。
- なお、令和6年3月5日付けで、都道府県警察に対し、体制構築及び対策強化を指示する通達を发出済み。

SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の認知件数・被害額（令和5年・月別）

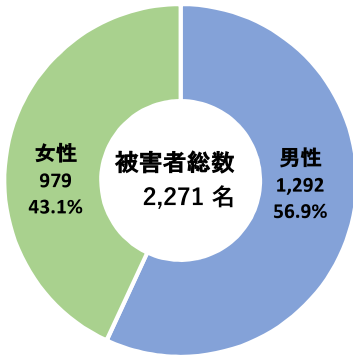
「SNS型投資詐欺」「ロマンス詐欺」の認知件数・被害額（令和5年・月別）



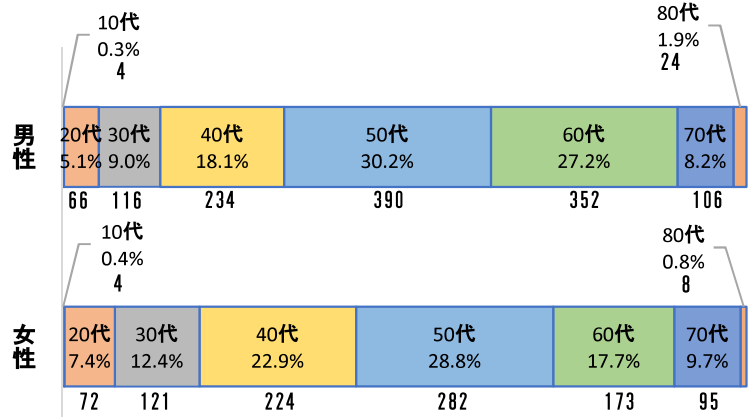
	R5.1	R5.2	R5.3	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12
SNS型投資詐欺 認知件数（件）	85	94	92	104	106	120	204	241	275	296	285	369
SNS型投資詐欺 被害額（億円）	8.6	11.1	9.4	10.7	9.0	19.9	22.5	22.9	36.7	39.7	34.5	53.0
ロマンス詐欺 認知件数（件）	88	94	113	89	131	141	146	160	147	158	138	170
ロマンス詐欺 被害額（億円）	7.5	12.7	12.0	11.4	13.7	14.0	13.6	12.2	14.8	22.3	18.5	24.6

SNS型投資詐欺の被害発生状況（2,271件、約277.9億円の被害）

被害者の性別（SNS投資）

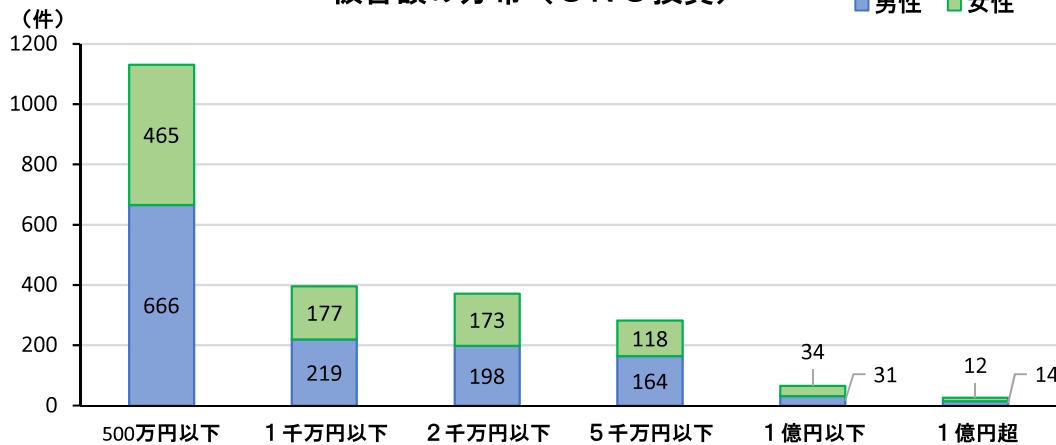


被害者の年齢層（SNS投資）



- ✓ 男性の被害がやや多い
- ✓ 男性は50歳代～60歳代の被害が多い
- ✓ 女性は40歳代～50歳代の被害が多い

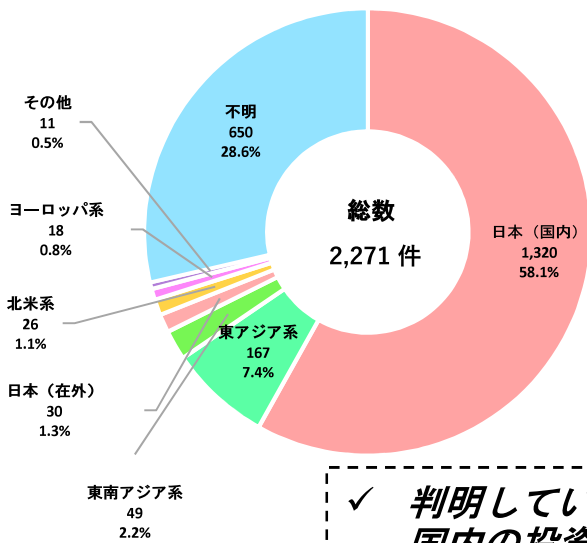
被害額の分布（SNS投資）



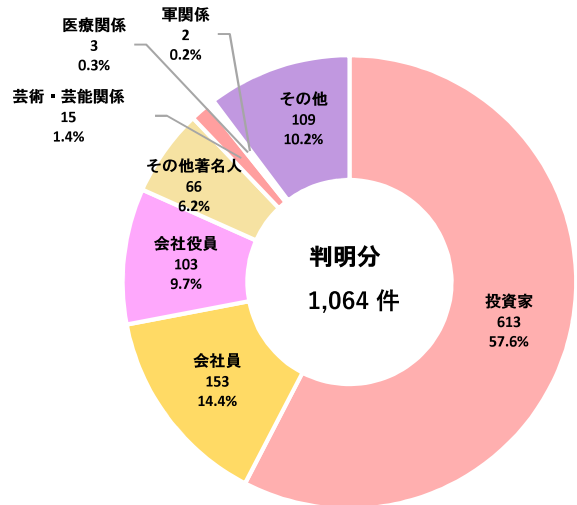
- ✓ 500万円以下の被害が多いが、1億円超の高額被害も発生
- ✓ 男女間で被害額の傾向に大きな差はない

(SNS型投資詐欺の被害発生状況 続き)

被疑者が詐称した国籍

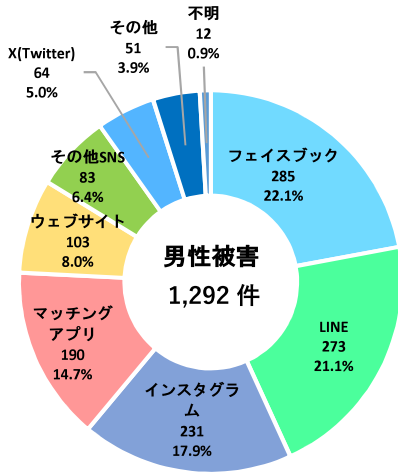


被疑者が詐称した職業（判明分のみ）

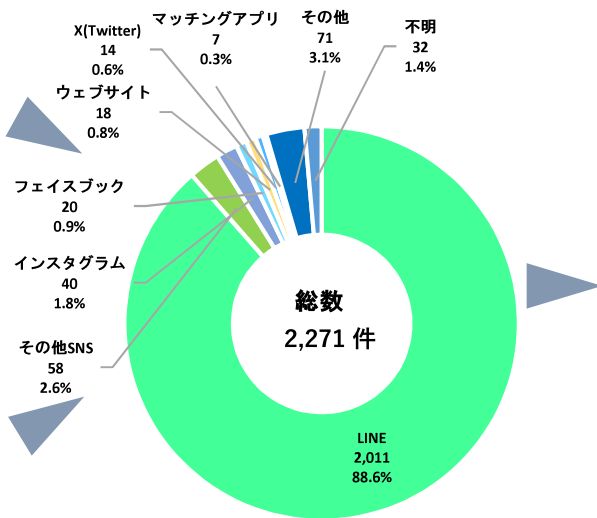


✓ 判明している限り、SNS型投資詐欺の多くは、日本国内の投資家を詐称しながら詐欺を敢行している

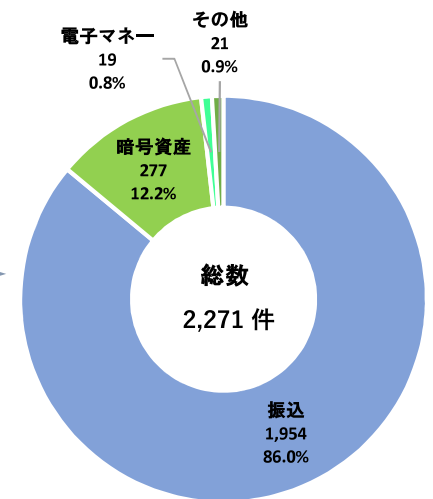
当初接触ツール・男性被害



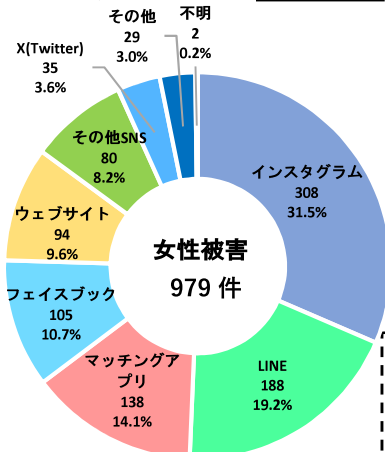
被害時の連絡ツール
(欺図が行われた主たる通信手段)



被害金の主たる交付形態



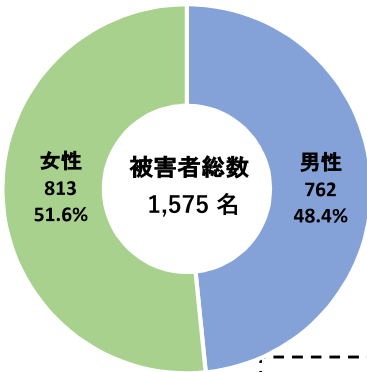
当初接触ツール・女性被害



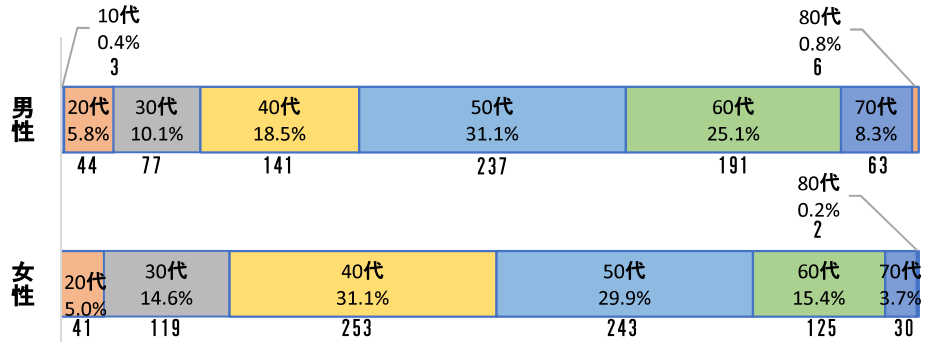
✓ 当初の接触ツールは、男女間で大きく異なる
 ✓ その後、連絡ツールを移行させ、預貯金口座への振込により詐取するケースが多い

ロマンス詐欺の被害発生状況（1,575件、約177.3億円の被害）

被害者の性別（ロマンス）

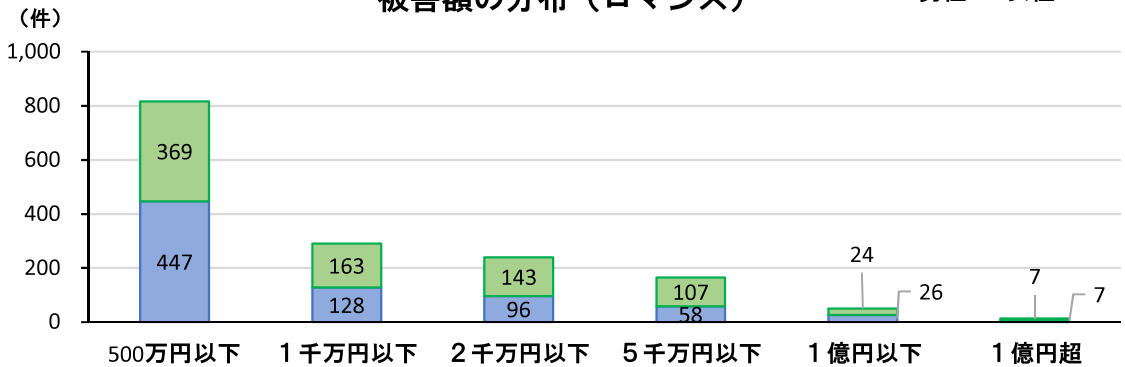


被害者の年齢層（ロマンス詐欺）



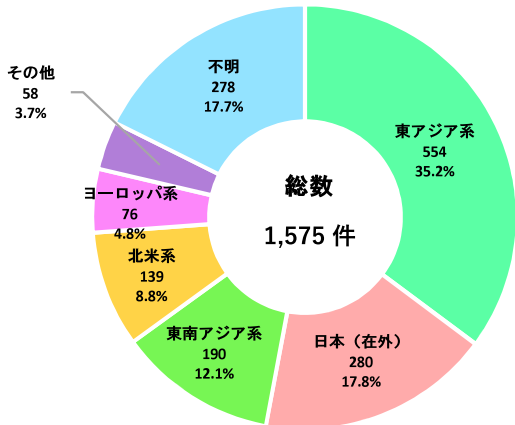
- ✓ 女性の被害がやや多い
- ✓ 男性は50歳代~60歳代の被害が多い
- ✓ 女性は40歳代~50歳代の被害が多い

被害額の分布（ロマンス）

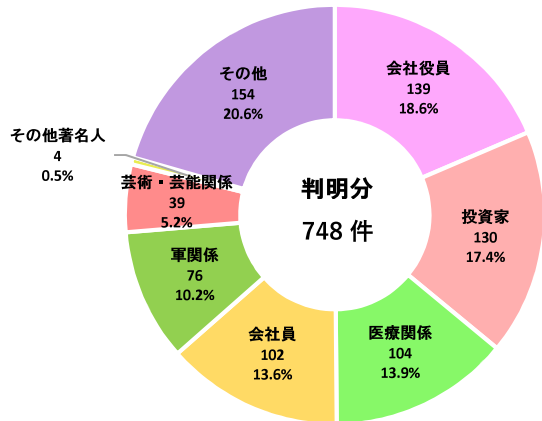


- ✓ 500万円以下の被害が多いが、1億円超の高額被害も発生
- ✓ 女性は被害額がやや高額化する傾向

被疑者が詐称した国籍



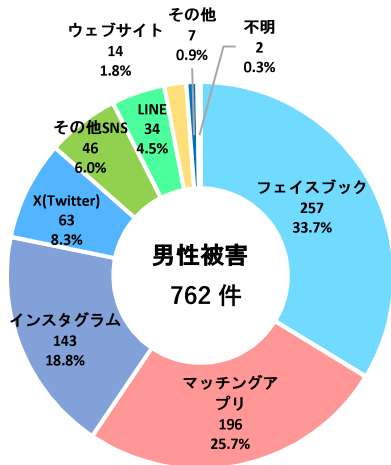
被疑者が詐称した職業（判明分のみ）



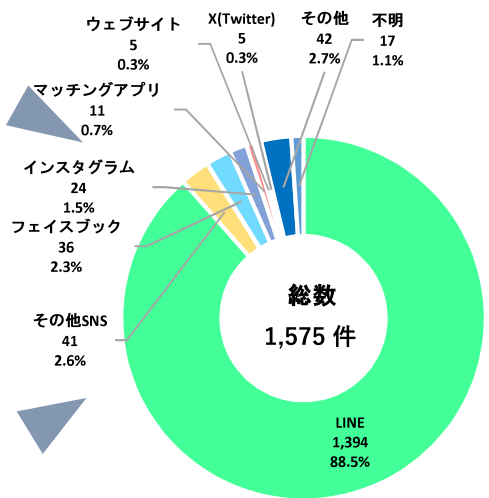
- ✓ 詐称した国籍は日本を含めアジア系が多い
- ✓ 詐称した職業は会社役員、投資家、医療関係など多様

(ロマンス詐欺の被害発生状況 続き)

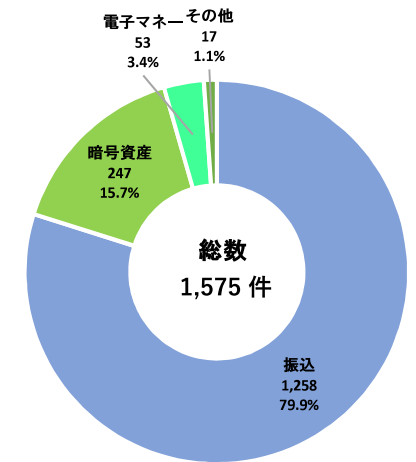
当初接触ツール・男性被害



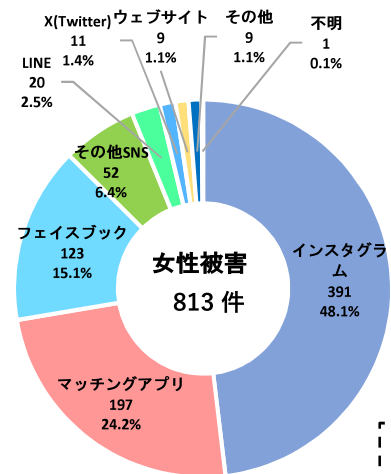
被害時の連絡ツール (欺罔が行われた主たる通信手段)



被害金の主たる交付形態

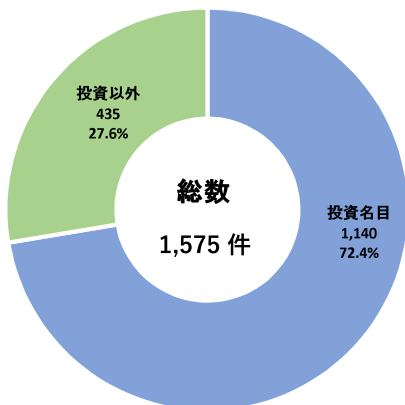


当初接触ツール・女性被害

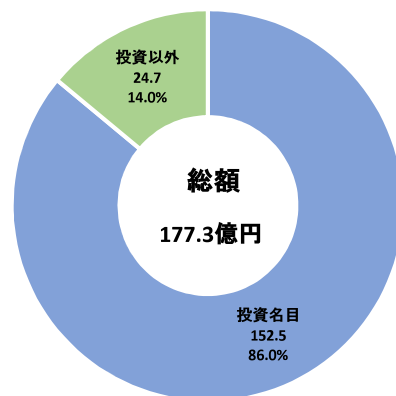


✓ 当初の接触ツールは、男女間で大きく異なる
 ✓ その後、連絡ツールを移行させ、預貯金口座への振込により詐取するケースが多い

金銭等の主たる要求名目 (認知件数ベース)



金銭等の主たる要求名目 (被害額ベース)



✓ 恋愛感情等を構築した上で、大半が投資話を持ちかけられて金銭等を詐取されている